



授業参観お世話になりました！

先日の授業参観は大変お世話になりました。学級懇談、臨時総会、心肺蘇生法講習、地区懇談会と盛りだくさんの内容でしたが、保護者の皆様のご協力ですべての内容を予定通り実施することができました。授業参観では、人権学習を公開しました。

1年生：てつぼうきらい、2年生：わたしものれるようになりたい、3年生：とびばこ、4年生：くつかくしのこと、5年生：この子とともに、6年生：消しても消えない、という題材をもとに自分自身のことを振り返ったり、相手を思いやる気持ちを考えたりして、差別をしない、差別を許さない態度を培う学習をしました。この学習だけで人権感覚が身に付くわけではありません。日々の暮らしの中で、知らず知らずのうちに人を傷つけたり、おかしいと思っても見て見ぬふりをしたりしていることがあります。機をとらえて、その都度考えることができるようにしていきます。ご家庭でも話題にさせていただけたらと思っています。



命を守る学習！着衣水泳&宇城小体連水泳教室



7月13日(木)に宇城広域連合消防本部の皆さんにゲストティーチャーに来ていただき、着衣水泳を行いました。8名の方が非番や勤務終了後に駆け付けてくださいました。あつてはいけません、もし川や海で遭難した場合は、無理に泳がず、救助が来るまで「浮いて待て」を合い言葉に救助到着までの9分間を浮く練習をしました。短時間でしたが、優しく教えていただいたので、みんな上手に浮くことができるようになりました。夏休みに川や海に出かける機会があるかと思えます。まずは、安全に気を付け、危険な場所に行ったり、危険なことをしないことが一番大切だと思います。



7月13日(木)14日(金)の2日間で宇城小体連水泳教室を実施しました。以前は夏休みのはじめに水泳記録会を実施していましたが、水泳に対して苦手意識を感じている子供たちや25m以上を楽に泳げるようになりたいと思っている子供たちを対象に集中して取り組むようになって3年目となります。今年も担任の枠を超えてたくさんの先生方がプールに足を運び、子供たちが自信を持って泳ぐことができるよう指導してくださいました。また、2日目にはゲストティーチャーとして「とらコーチ」こと曾我さんにも来ていただき、参加した子供たちの泳力を伸ばすことができました。



学校訪問がありました

7月11日(火)宇城教育事務所の先生方が来校される学校訪問がありました。宇城教育事務所から所長はじめ、指導主事の先生方と宇城市教育委員会から教育長、教育委員、教育部長、指導主事などのたくさんの方が来校され、子供たちの学習の様子や学校施設の環境を見て回られました。特に、各先生方の授業については、指導主事の先生や特別支援学校の先生にしっかり授業を見ていただき、授業後に助言やアドバイスをもらいました。子供たちの学習を充実したものにしていくために、学習の構想をしっかり立てた授業が展開されていたので、たくさん褒めてもらうことができました。学習環境についても、運動場を始め、きちんと整備されていて素晴らしいという言葉いただきました。



午後からは、学校運営協議会の皆さんとPTA代表にも参加していただき、地域と連携・協働した教育活動についての意見交換も行いました。

1日を通した訪問で、いくつかの課題についても指摘もありましたので、いただいた示唆をもとに、全職員で解決に向けて取り組んでいきたいと決意をあたらしめました。